

平成29年度 第2回防府市観光振興推進協議会
議事録等

□開催日時

平成30年3月27日（火）午前9時～10時30分

□場所

防府市役所1号館3階 南北会議室

□次第・議事

1 次第

(1) 開会

(2) 委員紹介

(3) 議事

ア 平成29年度事業の進捗状況について

イ 平成30年度事業について

ウ その他

(4) 閉会

□配布資料

資料1 平成29年度事業の進捗状況について

資料2 重要業績指標（KPI）の状況

資料3 平成30年度事業について

□傍聴人

なし

出席者名簿

敬称略・順不同

| | 区分 | 委員名 | 所 属 | 出欠 |
|-------------------------------|---------------------------|-----------------|-----------------------------------|----|
| 委員 | 学識経験 | (会長) 河村 誠治 | 山口大学経済学部 教授 | 出席 |
| | 観光関係団体 | (副会長) 羽嶋 秀一 | 防府商工会議所 副会頭 | 出席 |
| | | 中司 達美 | (一社)防府市観光協会 副会長 | 出席 |
| | | 宇野 好一 | 防府観光物産協会 会長 | 欠席 |
| | | 吉末 忠晃 | 防府市商店街連合会 | 欠席 |
| | | 吉谷 由紀恵 | (一社)山口県観光連盟国内事業部 部長代理 | 出席 |
| | 市民 (一般公募) | 田中 元昭 | — | 出席 |
| | | 松永 勝人 | — | 欠席 |
| | 市民活動団体 | 山野 悦子 | 特定非営利活動法人 市民活動さぽーとねっと 理事 | 出席 |
| | 観光関連・ 民間関連事業者 (旅行者) | 井上 康 | (株)JTB中国四国山口支店 支店長 | 出席 |
| 観光関連・ 民間関連事業者 (産業観光関係者) | 黒瀬 智彦 | マツダ(株)防府工場 総務部長 | 出席 | |
| 防府市 | | 松浦 正人 | 市長 | |
| 事務局 | | 田村 裕之 | 産業振興部おもてなし観光課 課長 | |
| | | 大倉 孝規 | 産業振興部おもてなし観光課 課長補佐 | |
| | | 岡田 元子 | 産業振興部おもてなし観光課 明治維新150年事業推進室 主幹 | |
| | | 渡邊 ももえ | 産業振興部おもてなし観光課 観光振興係 主事 | |

議事録

1 開 会

(事務局より開会の宣言)

市長あいさつ

市長 平素から本市の観光振興に多大なお力添えをいただきありがたく御礼申し上げます。

春の訪れとともに、本市を訪れてくださる方々も増えていることを実感している。いよいよ観光シーズンの到来である。

私は、3月21日に鹿児島市で開催された明治維新150年観光物産フェアに行ってきた。鹿児島は大変な賑わいだった。開催されたデパートは、東京・福岡・広島のだこのデパートより多くのお客さんがいるように感じた。地域の皆様が総力を挙げることにより、観光の賑わいは創出される。

本日は平成29年度事業の進捗状況について、また平成30年度事業について、ご説明の機会を頂戴して、忌憚のない意見をいただきたい。

本市は他市に勝る観光資源・史蹟に恵まれている。これらを生かした観光振興策をいろんな面で協議していただきたい。

私事ではあるが、あと少しで任期満了となる。政策課題のひとつが観光振興だった。たいしたこともできないまま引退となるが、新しい市長になっても防府市を一段と高めていただけるようバトンを渡していきたいので、皆様にはお力添え賜りますよう、申し上げます。大変お忙しい中にもかかわらず、ご参集いただき、重ねて御礼申し上げます。

2 出席委員等の紹介

3 議事

会長あいさつ

会長 私は、大学で経済学を教えているが、観光ではお金は増えない。観光を金儲けの手段として考えると失うものが多い。それでも全世界で観光は一生懸命やっている。

遅れた国はお金儲けだけでよい。先進国は地域のブランド。短期的な視野でなく、地域のブランド作り。このままでは地域が成り立たなくなる。

観光振興推進協議会が貢献できればと考える。

(会議の公開について)

異議なし

- 会長 議事1 平成29年度事業の進捗状況について事務局から説明をお願いします。
- 事務局 (事務局より資料1 「平成29年度事業の進捗状況について」を説明)
(事務局より資料2 「重要業績指標(KPI)の状況」を説明)
- 会長 ただいまの説明について、御意見・御質問等があればお願いします。
- 委員B 東京ミッドタウンでの催しの反応はどうだったか。
- 事務局 東京ミッドタウンでは「THE COVER NIPPON」という店舗で、「山口防府への誘い」と銘打ったプロモーションを今年2月の1ヶ月間開催した。外郎や、幸せますグッズなどの地域産品を紹介しながら防府を紹介する内容であったが、展示した産品も来場者に購入していただき、売上が約35万円あった。外郎・和菓子を中心に単価の低いものを中心に比較的よく売れ防府に対する関心も高かった。現在、事業者による店舗へ個別指導など行っており来年度も引き続き行う予定である。
- 委員C プロモーションはリアルとデジタルでそれぞれよくやっている。
観光客数について、約2%の増と見込んでいるが、9月から12月まで全体的なデスティネーションキャンペーン(DC)の影響がどの程度か。DCの影響か、年間通じてなのか教えて欲しい。
- 事務局 防府市の29年の観光客数約2%増の要因として、山頭火ふるさと館・周防一宮玉祖神社を統計地点に加えたことによる影響がある。一方で、毛利博物館・毛利氏庭園などはDC期間中は前年割れしている。また、DC素材として売り込んだ企画が目標に到達していないものもあるほか、個別の施設によっては苦戦している。誘客に苦戦した施設については詳細な分析をする必要がある。
- 会長 議事2 平成30年度事業について事務局から説明をお願いします。
- 事務局 (事務局より資料3 「平成30年度事業について」を説明)
- 会長 資料3の説明について、御意見・御質問等があればお願いします。
- 委員A 富海海水浴場のトイレを作ることだが、維持管理はどうするのか。
トイレはどこでも、観光の話にはついてまわる。
- 事務局 現在はシルバー人材センターにお願いしているが、地域の「富海まちづくり社」にお願いできないか考えている。

- 委員A トイレはお金がかかる。
ところで、「うめてらす」のところにあったトイレはどうなったか。
- 事務局 「うめてらす」の建設により、老朽化した公衆トイレは解体した。その場所に「うめてらす」を整備した。トイレは施設の中に設置している。
- 委員A 夜間の対応について、検討したらどうか。レストランなどがあればいいが。有名な観光地は、トイレがしっかり整備されている。
- 事務局 トイレについては市議会でも指摘を多くいただいている。
「うめてらす」も裸坊祭・初詣などは営業時間を延長するなど、柔軟に対応している。
「早分かりマップ」にも観光地・トイレなどの情報を掲載している。
- 委員A 行政だけで対応しようと思っても難しいので、例えばコンビニなどを誘致したらどうか。
- 委員C 主要な観光地にトイレ・駐車場・W i - F i は主要な観光スポットには整備すべき。
幸せますステーションにインバウンド客の利便性向上のための補助金を出すのが、このような支援は必要。初期投資でかなりの金額が必要なので、この程度でどのくらいの対応が出来るか疑問がある。
- 委員D 防府市独自の観光の取組はすごいなと感じた。周南市との連携はよく分かったが、山口県との連携事業などはどうなっているか。
- 事務局 山口県とは「おいでませ山口観光キャンペーン」の構成員として活動している。また、県央連携都市圏域のプロジェクトにひとつに、観光振興があり、県内他市ともしっかりと連携している。
- 委員D 東京に行ったときに、おいでませ山口館に行ったが、防府の影が薄かった。東京国際フォーラムで、ある展示会があったがここでも防府のものはなかった。費用は掛かるかもしれないが防府のものを置いてもらいたい。
- 委員A 「幸せます」はモノをブランド化できる様なお金の出し方ができないか。
- 委員E 県の連携について防府市とは県観光連盟で様々な連携を行っている。たとえば、岡山・鹿児島などで出展している。
県のDCの速報値が出た。県外 110% 県内 105.5% 合計 107.7%であった。
- 委員A 観光協会の補助について。期待が高まって、予算も増えている。

委員F 次の総会で「コンベンション協会」に名称が変わる予定だが、すぐに自立
ということは難しい。
他に手本となるところがあれば、具体的に進めていけるので参考にしたい。

委員G コンベンション協会になったからと言って、防府の経済規模・観光客数から
考えても急に自立はできない。コンベンション協会になると、情報の一元
化などワンストップを図ることが出来る。徐々にコンベンション事業を加え
ていきたい。ただし、コンベンション事業で利益を上げていくのは難しいと
思っている。

事務局 平成30年度は、市長選挙が控えているため骨格予算となっている。ただ、
観光の予算はあまり減っていない。
議会ではトイレについてもよく取り上げられる。
民間のトイレを整備するため、産業振興部では店舗リフォームの制度もある。
「幸せます」のブランド化については、商工会議所を中心に進めてきたが、
地元企業などと連携して全体で進めていきたい。
観光協会もまずは基本から変えていきたい。市・会議所とも連携して防府
でできることを考えていきたい。

委員G クルーズ船の誘致についてはどうなっているか。下関・萩の実績に比べて
目標も少ない。どういう営業展開をするのか。あわせて、DCのパンフレッ
トでも防府は目立たなかった。もっと出て行く必要がある。

会長 議事3 その他について事務局から説明をお願いします。

事務局 今年度の協議会は本日が最後。次回の協議会については、来年度に複数回
の開催を予定している。

4 閉会